

iPad のみを使ったハイブリッド開講方法

授業時

事前準備

iPad の準備

1. iPad の初期設定を済ませておく
(Apple ID には、支払い情報を登録しないことも可能。)
2. <https://apps.apple.com/us/app/id546505307> から **Zoom Cloud Meetings** というクライアントアプリをインストール

KUINS-Air または eduroam へのログイン

すべての教室は、どちらのネットワークも接続可能。どちらかにログインできるよう準備しておく。

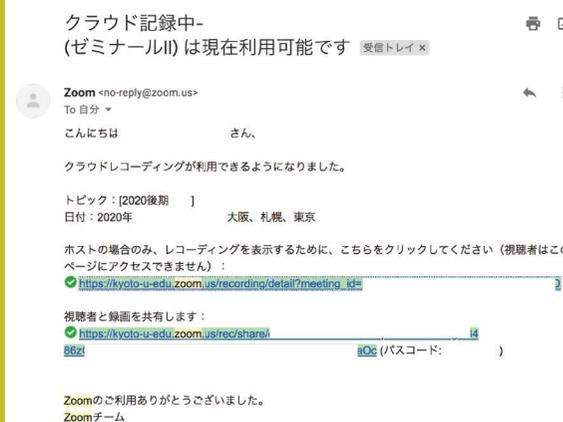
PandA のコースサイトから授業時間に Zoom を設定

1. 学生が先に待機していてもよい設定にする場合は、「Enable join before host」にチェックを入れる。
2. iPad ではレコーディングをローカルで操作するのが困難なので、記録を残す場合は、以下のように設定する。

- Meeting Options
- Enable join before host
 - Mute participants upon entry
 - Use Personal Meeting ID
 - Only authenticated users can join
 - Record the meeting automatically On the local computer In the cloud
 - Enable additional data center regions for this meeting

1. PandA にログインして、Zoom ミーティングを「Start」
2. **オーディオに接続し、ミュートを外す**。教室カメラを使う場合は**ビデオもオン**にする。
3. 音声を最大にする。
4. iPad をスタンドに取り付け、遠隔の学生と会話しながら、聞こえやすさを確認し、カメラを使う場合には白板等が見えやすい適切な位置に配置する。

授業後 (クラウド記録の扱い方)



授業後、全学メールアドレスに、上のような連絡が入るので、「ホストの場合のみ」のリンクから、zoom.us に京大アカウントでログインすると、クラウド記録を確認できる。

公開の前に、記録の前後をカットしたければ、画面右下のハサミマークをクリックして、トリミングする。
その後、PandA の Zoom 画面で、Publish をオンにすると学生はパスコードなしで視聴できるようになる。

さらに、公開期間を限定したり、アクセス記録をとりたい場合には、左メニューの「記録」から当該クラウド記録のデータの右はしの「共有」をクリックして詳しい設定をする。
この場合、PandA からの Zoom 画面では Publish せず、必要な学生にメールのリンクとパスコードを知らせる。

事前準備

2 台目用 Zoom アカウントの準備

1. 大学以外のアドレスのメールアカウントを準備
2. zoom.us にアクセスして無料アカウントを作成（参加者アカウントなので、教育用である必要はない）

iPad の準備

1. <https://apps.apple.com/us/app/id546505307> から **Zoom Cloud Meetings** というクライアントアプリをインストール
2. zoom.us にアクセスして 2 台目用 Zoom アカウントでログインしておく

KUINS-Air または eduroam へのログイン

すべての教室は、どちらのネットワークも接続可能。どちらかにログインできるよう準備しておく。

教室に合わせた iPad スタンドの準備



この方法では iPad をスピーカマイクと教室カメラを兼ねた機器として利用するため、教室の中程に配置できるのが望ましい。

(写真は 3200 円ほどの iPad 用三脚)

iPad を使ったハイブリッド開講方法

教室での準備

パソコンの準備

1. 教室の教材提示装置の電源を入れ、パソコンの画面をプロジェクタに出せるように繋ぐ
2. zoom.us にアクセスして大学アカウントでログインしておく
3. PandA にログインして Zoom 会議を起こす。その際、「オーディオに接続」の画面で参加をしないで画面左上の X を押して画面を消す。下の帯は以下のように表示される。（ミュートではなく接続を促すマーク）



4. Zoom の左上の i マークをクリックして **ミーティング情報** を表示



パソコンの役割

- 画面共有（パワーポイントやブラウザ等）
- Zoom でのチャット

iPad の準備

1. パソコンの Zoom 会議でミーティング情報を得て、Zoom クライアントアプリから「参加」ボタン > ミーティング情報を入力
2. **オーディオに接続し、ミュートを外す。** 教室カメラを使う場合は**ビデオもオン**にする。
3. 音声を最大にする。

iPad の役割

- マイク
- Zoom からの声のスピーカ
- 教室カメラ

教室内で Zoom に接続しているマイクとスピーカを iPad のものだけにするのがコツです。

こうすれば演習室や小規模教室であれば、教室にいる人のほぼ全ての肉声を拾うことができます。拡声マイクも問題なく使用できます。

教室内の学生には Zoom に接続させないでください。